



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 朝日印刷株式会社 上場取引所 東
コード番号 3951 URL <https://www.asahi-pp.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）朝日 重紀
問合せ先責任者 （役職名）代表取締役副社長 （氏名）広田 敏幸 TEL 076-421-1177
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	32,765	0.9	1,185	△25.4	1,483	△10.9	958	△23.2
2025年3月期第3四半期	32,466	3.7	1,589	0.5	1,665	△2.5	1,247	6.7

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 1,254百万円（△29.0％） 2025年3月期第3四半期 1,766百万円（49.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	45.36	—
2025年3月期第3四半期	58.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	67,646	35,237	50.6	1,650.39
2025年3月期	70,462	35,572	48.6	1,613.86

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 34,262百万円 2025年3月期 34,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
2026年3月期	—	18.00	—		
2026年3月期（予想）				20.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	45,000	2.4	2,250	8.4	2,260	4.4	1,800	5.6	84.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	22,890,829株	2025年3月期	22,890,829株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,130,782株	2025年3月期	1,653,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	21,127,149株	2025年3月期3Q	21,253,741株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、資源・原材料価格の高止まりや物価上昇に加え、米国の政策動向、金融資本市場の変動、地政学的リスクの長期化など依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、2024年度を最終年度としていた中期経営計画を1年間延長し、引き続き「市場深耕拡大」「付加価値最大化」「ワークエンゲージメント」「海外事業推進」「経営資源活用」の5つの事業戦略を推進しております。各施策の着実な遂行を通じて、事業基盤の強化と収益性の改善を図り、企業価値の向上ならびに持続的成長に向け取り組んでまいりました。

(経営成績)

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、包装システム販売事業の好調により、前第3四半期連結累計期間に比べ2億98百万円増（前年同期比0.9%増）の327億65百万円となりました。一方で、原材料価格の高騰、物価高の影響に加え、印刷包材事業において海外での受注が減少したことにより、営業利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ4億4百万円減（前年同期比25.4%減）の11億85百万円となりました。経常利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ1億81百万円減（前年同期比10.9%減）の14億83百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ2億89百万円減（前年同期比23.2%減）の9億58百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、国内では、原材料をはじめとする仕入価格の上昇、賃上げや工場再編に伴う減価償却費の増加等により固定費が上昇したものの、医薬品向け製品及び化粧品向け製品の受注が堅調に推移したことに加え、生産性向上の取組みを進めた結果、売上高及び利益は概ね横ばいとなりました。

国外では、前年好調であった中国向け製品受注が減少し、減収減益となりました。

結果、当セグメントにおいては、減収減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ1億3百万円減（前年同期比0.3%減）の299億42百万円となりました。

セグメント利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ2億54百万円減（前年同期比3.6%減）の67億61百万円となりました。

包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材とそれを包装する機械の提案を行っております。さらに包装機械だけにとどまらず、その前工程である充填機械を含めたトータル提案販売活動も行っており、大型案件の受注も増加しております。

包装システム販売事業におきましては、省人化・省力化ニーズの高まりを背景とした好調な受注推移により、大幅な増収増益となりました。

当第3四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ4億20百万円増（前年同期比20.8%増）の24億40百万円となりました。

セグメント利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ72百万円増（前年同期比21.7%増）の4億4百万円となりました。

その他

人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループのみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第3四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ18百万円減（前年同期比4.5%減）の3億82百万円となりました。

セグメント利益は、前第3四半期連結累計期間に比べ0百万円増（前年同期比0.7%増）の1億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、676億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億16百万円減少いたしました。

その内、流動資産は、264億57百万円と、前連結会計年度末に比べ31億20百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。また固定資産は、411億89百万円と、前連結会計年度末に比べ3億4百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、324億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億81百万円減少いたしました。

その内、流動負債は、127億73百万円と、前連結会計年度末に比べ16億45百万円減少いたしました。その主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。また固定負債は、196億35百万円と、前連結会計年度末に比べ8億35百万円減少いたしました。その主な要因は、リース債務の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は352億37百万円と、前連結会計年度末に比べ3億34百万円減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、50.6%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,271	6,686
受取手形	535	262
電子記録債権	4,537	5,388
売掛金	9,832	8,959
有価証券	14	11
商品及び製品	1,167	1,563
仕掛品	1,179	1,113
原材料及び貯蔵品	1,173	1,136
その他	866	1,336
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	29,578	26,457
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,852	10,485
機械装置及び運搬具（純額）	6,938	6,136
土地	10,071	10,090
リース資産（純額）	2,645	2,290
建設仮勘定	1,068	2,609
その他（純額）	870	847
有形固定資産合計	32,447	32,459
無形固定資産		
のれん	1,293	1,173
その他	1,126	1,084
無形固定資産合計	2,420	2,258
投資その他の資産		
投資有価証券	4,615	5,262
長期貸付金	75	75
繰延税金資産	301	116
投資不動産（純額）	714	687
その他	324	349
貸倒引当金	△13	△20
投資その他の資産合計	6,017	6,470
固定資産合計	40,884	41,189
資産合計	70,462	67,646

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	3	4
電子記録債務	5,111	4,768
買掛金	1,947	1,528
短期借入金	99	1,030
1年内返済予定の長期借入金	3,302	1,302
リース債務	514	559
未払金	1,162	1,628
未払法人税等	383	68
賞与引当金	711	389
その他	1,182	1,494
流動負債合計	14,419	12,773
固定負債		
社債	3,500	3,500
長期借入金	11,773	11,550
リース債務	2,346	1,920
繰延税金負債	500	686
役員退職慰労引当金	664	238
役員株式給付引当金	39	29
退職給付に係る負債	1,297	1,375
その他	350	335
固定負債合計	20,471	19,635
負債合計	34,890	32,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,228	2,228
資本剰余金	2,307	2,283
利益剰余金	29,324	29,479
自己株式	△1,581	△1,997
株主資本合計	32,278	31,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,363	1,712
為替換算調整勘定	557	481
退職給付に係る調整累計額	74	74
その他の包括利益累計額合計	1,995	2,268
非支配株主持分	1,297	975
純資産合計	35,572	35,237
負債純資産合計	70,462	67,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	32,466	32,765
売上原価	25,018	25,499
売上総利益	7,447	7,266
販売費及び一般管理費	5,858	6,081
営業利益	1,589	1,185
営業外収益		
受取利息	23	46
受取配当金	113	125
受取賃貸料	120	122
保険解約返戻金	—	160
雑収入	112	116
営業外収益合計	369	570
営業外費用		
支払利息	114	147
支払手数料	1	0
賃貸収入原価	119	93
雑損失	58	29
営業外費用合計	293	272
経常利益	1,665	1,483
特別利益		
固定資産売却益	118	8
投資有価証券売却益	237	136
その他	1	—
特別利益合計	358	145
特別損失		
固定資産除売却損	8	11
投資有価証券評価損	—	10
ゴルフ会員権評価損	—	0
災害による損失	44	—
役員退職慰労引当金繰入額	76	—
役員退職慰労金	—	84
特別損失合計	130	106
税金等調整前四半期純利益	1,893	1,522
法人税、住民税及び事業税	574	328
法人税等調整額	48	209
法人税等合計	623	538
四半期純利益	1,270	984
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,247	958

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,270	984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	348
為替換算調整勘定	668	△78
退職給付に係る調整額	6	△0
その他の包括利益合計	496	270
四半期包括利益	1,766	1,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,642	1,230
非支配株主に係る四半期包括利益	123	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,195百万円	2,269百万円
のれん償却額	106	112

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷包材 事業	包装シス テム販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,045	2,019	32,065	400	32,466	—	32,466
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	143	143	△143	—
計	30,045	2,019	32,065	543	32,609	△143	32,466
セグメント利益	7,015	332	7,348	99	7,447	—	7,447

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、人材派遣事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,348
「その他」の区分の利益	99
調整額(セグメント間取引消去)	—
販売費及び一般管理費	△5,858
四半期連結損益計算書の営業利益	1,589

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷包材 事業	包装シス テム販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	29,942	2,440	32,382	382	32,765	—	32,765
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	152	152	△152	—
計	29,942	2,440	32,382	535	32,918	△152	32,765
セグメント利益	6,761	404	7,166	100	7,266	—	7,266

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、人材派遣事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,166
「その他」の区分の利益	100
調整額（セグメント間取引消去）	—
販売費及び一般管理費	△6,081
四半期連結損益計算書の営業利益	1,185

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。